



茶内小だより

○思いやりのある子 ○自ら鍛える子 ○進んで学ぶ子

茶内地区サポーター募集

水泳学習の補助や見学学習の補助、裁縫・ミシンの補助が必要となる学期のスタートです。登録希望の方は、65-2252 教頭までご連絡ください。

1学期を振り返る

校長 佐久間 勝教

全校の大掃除も終え教室はピカピカになり、教室は、明日から始まる夏休みに、子どもたちの心のワクワク感で満たされています。

1学期は、担任と子どもたちの関係性をしっかりと構築することが最も大切なことです。これまでに学校では、5月にはQ-Uアンケート、6月にはいじめアンケートが行われました。これらのアンケートの結果を担任が分析することで、子どもたち一人ひとりの関わり方の客観的な資料としています。さらには、担任個人の主観とならないよう、Q-Uアンケートの結果をもとに、教員全員による児童理解研修会を行い、各学級の実態を交流するとともに、児童との関わりをどのようにすべきか、客観的な指導の方向性も確認しています。これらを足がかりとし、子どもたち一人一人の学習指導・生徒指導に活かされることで、担任と子どもたちの良好な関係性を築いてきました。さらに学級全体の心理的安全性の確保にも繋がっています。子どもたちの日々の学習の様子からは、担任の問いかけに対し、今日どのような勉強をしていくのか、どの子も真剣に受け止め、学習に向かっています。どの学級も担任と子どもたちの良好な関係性が築かれていることが見て取れます。

一方授業では、これまで通り漢字の習得や計算力といった基礎・基本の定着に向けた取り組みを進めるとともに、パソコンなどのICT機器を活用し、自分の疑問解決のため調べ活動をしたり、分かったことを発表したり、自分の考えを伝え合ったりするなど、学習道具として活用され、子どもたちの対話的な学びへと繋がっています。さらに、子どもたちの確かな学びを支えるものとして、教師の指導力が挙げられますが、各学級で担任の持ち味が随所に発揮され、それぞれの学級らしさをつくりだしています。

さて、2学期は約4ヶ月間の長丁場です。学校として、まずはそれぞれの担任の持ち味をさらに活かしたカリキュラムを編成し、実践することで、より特色ある学級づくりに繋がっていきます。同時に、授業改善にも取り組みます。これまでは「みなさん分かりましたか?では、次へ進みます」といった授業スタイルが多く見られましたが、これからは「みなさん分かりましたか?では、このことについて〇〇さん説明してください」とすることで、子どもたちが自分ごととして捉え、より考える授業へ転換をし、子どもたちが主語となる授業づくりに取り組んでいきます。さらに、これまで培った子どもたちと担任との関係性を基盤に、子どもたち一人ひとりに向き合い、きめ細やかな指導を行っていきます。

これらにより、学校全体で経営理念である「子どもを育てる学校」から「子どもが育つ学校」への転換を推進し、子どもたちが意欲的に学ぶ魅力ある学校づくりに取り組んでいきます。そのためにも、学校の教育活動について、さまざまな情報を発信し、学校と家庭が情報を共有しながら進めていきます。

8月の行事予定

日	曜	学校行事・PTA行事など
1	火	夏季休業日
2	水	夏季休業日
3	木	夏季休業日
4	金	夏季休業日
5	土	夏季休業日
6	日	夏季休業日
7	月	夏季休業日
8	火	夏季休業日
9	水	夏季休業日
10	木	夏季休業日 学校閉庁日
11	金	夏季休業日 祝日 山の日
12	土	夏季休業日
13	日	夏季休業日
14	月	夏季休業日 学校閉庁日
15	火	夏季休業日 学校閉庁日
16	水	夏季休業日
17	木	夏季休業日
18	金	2学期始業式 4時間授業 バス乗車指導
19	土	
20	日	
21	月	
22	火	2計測
23	水	朝の読み聞かせ 浄水場見学(4年)
24	木	クラブ 縦割り班清掃
25	金	児童委員会
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	朝の読み聞かせ 水泳学習(1年・5年)
31	木	

学校閉庁日

学校職員が不在となりますので緊急連絡は、浜中町役場62-2111(代表)浜中町教育委員会へ連絡願います。

参観ありがとうございました

夏休み前の授業参観に来校いただきありがとうございました。1学期間の成長や、頑張りを見る事ができたでしょうか。また、各学年の懇談にも参加いただき、夏休みの過ごし方などを説明させていただきました。



令和5年 クラブ活動スタート

4年生以上によるクラブ活動がスタートしました。仲間と同じ目的で活動を深めたり、新たな発見を見つけたりすることができています。学年の枠を超えた触れ合いが、これからの学校生活をさらに豊かにしていくことでしょう。



湿原学習(5年)

5年生の湿原学習では、これまで浜中町で行われた環境保全について学習し、湿原散策に出かけました。最後は湿原センターに戻り、自分たちで自然を守る手段や活動の発信方法について考え、話し合いました。



茶内サポーターに感謝(5年・家庭科)

5年生最初の裁縫の活動に、2名の茶内サポーターの協力がありました。玉結びや玉止めに5年生も四苦八苦しながら根気よく取り組みました。波縫いや返し縫などもサポートを受けながら無事終了しました。



芸術鑑賞に行ってきました

アンデス地方の音楽を聴くことができました。また、クイズの時間などもあり、元気に参加することもできました。普段の学習とは違う体験ができて楽しい鑑賞会となりました。



体力テスト

各学年でペアを組み、立ち幅跳びやシャトルランなどの種目にチャレンジしました。2年生以上は、昨年の自分の記録を参考に取り組みました。1年生は、初めての取り組みに汗を流していました。



児童生徒の自殺予防にかかる取組

保護者の皆様におかれましては、長期休業期間中の家庭における児童生徒の見守りを積極的に行うとともに、ひとりで抱えずに下記の「主な相談窓口(北海道)」を参考に、ご相談も検討下さい。

名称	所管等	電話番号	受付
子ども相談支援センター (24時間子供SOSダイヤル) (メール相談)	北海道教育委員会 (文部科学省)	0120-3882-56 (0120-0-78310)	毎日24時間対応
児童相談所虐待対応ダイヤル「189」	北海道保健福祉部 (厚生労働省)	189 (いちほやく)	毎日24時間対応
親子のための相談LINE	北海道保健福祉部 (厚生労働省)		平日9:00~17:00
北海道いのちの電話	社会福祉法人 北海道いのちの電話	011-231-4343	毎日24時間対応
子どもの人権110番	法務省	0120-007-110	平日8:30~17:15
チャイルドラインほっかいどう	認定NPO法人 チャイルドライン支援センター	0120-99-7777	毎日16:00~21:00 (12/29~1/3除く)
少年サポートセンター「少年相談110番」	北海道警察	0120-677-110	平日8:45~17:30
こころの電話相談	北海道立精神保健福祉センター	0570-064-556	平日9:00~21:00 土日祝10:00~16:00
北海道こころの健康LINE相談	北海道保健福祉部		平日、土曜日 18:00~22:00 日曜日 18:00~翌朝6:00
性暴力被害者支援センター北海道 (SACRACH さくらこ)	北海道、札幌市	050-3786-0799 または #8891 sacrach20191101@leaf.ocn.ne.jp	平日10:00~20:00 (祝祭日、12/29~1/3除く)
北海道ヤングケアラー相談サポートセンター	北海道保健福祉部	0120-516-086 (電話) hokkaido.young.carer2022@gmail.com 080-9612-1247 (SMS専用) facebook.com/ebetsu.carers (Facebook) @youngcarer2022 (Twitter)	

指導監訪問・指導主事訪問

北海道教育庁釧路教育局義務教育指導監 小川一法 様の来校と、北海道教育庁釧路教育局義務教育指導班指導主事 松嶋涼子様の来校がありました。茶内小学校の学習参観や学校経営について話し合われました。2学期後半の来校の際には、さらに成長した茶内小学校を見てもらえるよう、授業改善していきます。